

第3章 計画の「理念」・「目標」

1 基本理念

子ども・若者は、未来を担う貴重な存在であり、まちに活力と希望を与える宝です。そして、大人の役割は、子ども・若者が未来に夢と希望を持てるまちをつくることです。

小平市は、子ども・若者が夢と希望を持てるまちを、地域で力を合わせてつくることを目指し、本計画の基本理念を次のとおりとします。

子ども・若者が夢と希望をもって、
自分らしく自立し躍動できる こだいらをめざして

2 基本目標

計画の基本理念を実現するため、「第2章 2 子ども・若者を取り巻く小平市の主な課題」を踏まえ、次の5つの基本目標を定めます。この目標をもとに、計画の施策体系を構築し、推進していきます。

目標1 子ども・若者自身の力を伸ばし、自信と希望をもって社会を生き抜く力を育てます

目標2 子ども・若者がチャレンジできる環境を整備します

目標3 子ども・若者に直接届く支援をします

目標4 子ども・若者を支える家庭を支援します

目標5 子ども・若者の成長を支える地域とその担い手が育つ環境を整備します

3 基本的な視点

本計画を推進するに当たって、次の3つを視点とします。



視点1 子ども・若者を尊重して

子ども・若者を、守られる存在だけではない、ひとりの人間として尊重し、将来を見据えたうえで、子ども・若者にとって何が最善かを考え支援します。



視点2 一人ひとりの状況に応じて

子ども・若者の成長段階に応じた支援をするだけでなく、個性や能力、抱えている問題の程度や状況によって、ある時は見守り、ある時は声かけをし、場合によっては一緒に解決に当たるなど、一人ひとりの状況に応じて支援します。



視点3 地域の持つ力を活かして

子ども・若者に関わる地域や関係機関・団体、事業者、行政などの多様な主体が、それぞれの特性や強みを活かして、相互に補完・連携していきます。

計画の体系図

